

第4回東方ユーラシア国際シンポジウム「ユーラシアの叙事詩と言語」

日時：2014年5月29日（木）・30日（金）

場所：千葉大学西千葉キャンパス（JR 総武線「西千葉駅」徒歩3分）

千葉大学附属図書館／アカデミックリンクセンター図書館 I 棟 1階セミナー室（まなび）

主催：千葉大学人文社会科学研究所地域研究センター

2014年5月29日（木） 10：00～17：40

司会：吉田睦（千葉大学文学部教授）

あいさつ 大塚成男（千葉大学人文社会科学研究所長・教授）

中川裕（千葉大学人文社会科学研究所地域研究センター長・教授）

10：20～11：20 荻原眞子（千葉大学名誉教授）

「婚姻闘争と雌雄選択」

11：20～12：20 バヤルメンド（内モンゴル大学モンゴル学学院院長・教授）

「モンゴル語のアクセントについて」

昼食

13：30～14：30 遠藤志保（千葉大学人文社会科学研究所博士後期課程）

「アイヌ英雄叙事詩における再登場する敵対者 ―なぜ「童子たち」は一度しか現れないのか―」

14：30～15：20 サジーワニー ディサーナーヤカ（千葉大学人文社会科学研究所博士後期課程）

「多言語国家スリランカの言語使用状況

―シンハラ話者とタミル話者の家庭での会話におけるコードスイッチング―」

休憩

15：40～16：40 小林美紀（千葉大学人文社会科学研究所博士後期課程）

「アイヌ語鶴川方言の有対動詞」

16：40～17：40 小野智香子（千葉大学人文社会科学研究所地域センター特任研究員）

「イテリメン語の自他同形動詞と項構造」

2014年5月30日(金) 10:00~17:40

司会：児玉香菜子（千葉大学文学部准教授）

10:00~11:00 タヤ（内モンゴル大学モンゴル学学院教授）

「消滅に瀕するモンゴルの英雄叙事詩『ジャンガル』研究の意義」

11:00~12:00 藤井真湖（愛知淑徳大学交流文化学部准教授）

「英雄叙事詩における“数詞” — 『ジャンガル』を事例として —」

昼食

13:20~14:20 村山和之（和光大学非常勤講師）

「バローチ民族の戦詩にみる部族慣習法のかたち」

14:20~15:10 ツェデウ ヒシゲジャルガル（千葉大学人文社会科学研究科博士後期課程）

「アジアに伝承された説話の比較対照研究」

15:10~15:30 コメント 上村明（東京外国語大学非常勤講師）

休憩

15:45~16:45 エシーバ ムハンマド（千葉大学人文社会科学研究科博士後期課程）

「アラビア語の人称代名詞について — その待遇表現としての使用状況を中心に —」

16:45~17:25 新保裕慈（千葉大学人文社会科学研究科博士前期課程）

「モンゴル語に見られる前気音について」

あいさつ：バヤルメンド（内モンゴル大学モンゴル学学院院長・教授）

中川裕（千葉大学人文社会科学研究科地域研究センター長・教授）